

授業科目 共生社会論

【担当教員名】		対象学年	4	対象学科	社会
寺 田 貴美代		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【一般目標：G10】 現代社会の現状を学び、特に「社会的排除」事象に対して「共生」を切り口にあるべき社会の姿を認識する。具体的には、身近な生活世界における社会的排除の背景やその社会的な仕組みなどを理解し、問題状況や生活課題について把握することにより、共生社会のあり方について考察する。					
【行動目標：SB0】 1. 現代社会の現状に関する知識を修得する 2. 社会的排除の具体的な事象を認識する 3. 現代社会の問題状況や生活課題について考察し、自らの問題意識を深める 4. 共生社会に関して自分なりの意見を持ち、それを討議する					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション			1	講義
2	社会の多様性を考える 1：社会的排除（1）			1, 2	講義
3	社会の多様性を考える 2：社会的排除（2）			1, 2, 3	講義・討議
4	社会の多様性を考える 3：社会問題（1）			1, 2, 3	講義・討議
5	社会の多様性を考える 4：社会問題（2）			1, 2, 3	講義・討議
6	社会の多様性を考える 5：社会問題（3）			1, 2, 3	講義・討議
7	共生社会とは（1）			1, 3, 4	講義・グループ学習
8	共生社会とは（2）			1, 3, 4	講義・グループ学習
9	共生社会とは（3）			1, 3, 4	講義・グループ学習
10	共生社会とは（4）			1, 3, 4	講義・グループ学習
11	共生社会への理解（1）			1, 3, 5	講義・グループ学習
12	共生社会への理解（2）			1, 3, 4	講義・グループ学習
13	共生社会への理解（3）			1, 3, 4	講義・グループ学習
14	共生社会への理解（4）			1, 3, 4	講義・グループ学習
15	まとめ			1, 4	講義
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		特に指定しません（プリントを配布します）。			
参考書		適宜、授業中に紹介します。			
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
1. 課題の提出内容、2. 出席数、3. 授業への参加度を総合して評価します。					